

出雲市監査委員告示 第 9 号

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 12 項の規定に基づき、平成 27 年 4 月 30 日に、出雲市長から平成 26 年度（2014）定期監査に基づく改善措置の通知がありましたので、同条項の規定により、別紙のとおり公表します。

平成 27 年（2015） 5 月 26 日

出雲市監査委員	周 藤	滋
出雲市監査委員	吾 郷	紘 一
出雲市監査委員	多々納	剛 人

財 政 第 3 5 号

平成 2 7 年 (2015) 4 月 3 0 日

出雲市監査委員 様

出雲市長 長 岡 秀 人

平成 2 6 年度定期監査に係る改善措置について (通知)

平成 2 6 年 (2014) 8 月 7 日付け監査第 5 3 号で通知のあった監査結果に基づいて講じた改善措置について、地方自治法第 1 9 9 条第 1 2 項の規定に基づき通知します。

平成26年度定期監査に対する改善措置の状況

監査実施年度	監査通知年月日	監査文書番号	監査種別	監査対象	指摘事項番号	監査結果	措置の状況	回答担当部	担当課
26	H26.8.7	監査第53号	定期監査	総合政策部	1	<p>1. 自主企画事業交付金の経理状況について 斐川地域の7つの「公民館」は、平成25年度から「コミュニティセンター」となった。 体制も制度も初めての自主企画事業実施にあたっては、参加者負担金の取扱いや収支決算書における他会計からの繰入金金の表示など、随所に会計処理の苦勞が伺えたが、提出された関係諸帳簿は証拠書類と適合しており、係数的な誤りは認められなかった。 しかし、請求に係る支払い遅延や、講座会員の年会費の取扱いなど、一部の事務処理において、今後改めるべき事項や検討を要する事項が見られた。 交付金は公金であるから、その使途について不明な点などは、市担当課ときちんと協議され、交付金が地域の特色ある発展と活性化に充分に寄与するよう執行されたい。</p>	<p>コミュニティセンター職員を対象とした会計処理等一般事務研修において、監査指摘事項について周知し、請求に係る速やかな支払いや、講座会員の年会費の取扱いなど、自主企画事業交付金の適正な執行に向けて、全コミュニティセンターに対し指導しました。 また、指摘を受けたコミュニティセンターに対し、個別事例について指導を行いました。</p>	総合政策部	自治振興課
26	H26.8.7	監査第53号	定期監査	総合政策部	2	<p>2. 施設の管理及び使用状況並びに備品管理状況について 実地監査を行った2コミュニティセンターについて、防火及び防犯対策並びに施設・設備の安全対策面は、おおむね良好と判断した。 一方、備品管理においても大きな問題はないと判断したが、備品購入に際し、年度末直前の購入なども見られたので、今後計画的に執行されたい。</p>	<p>コミュニティセンター職員を対象とした会計処理等一般事務研修において、監査指摘事項について周知し、備品購入の計画的な執行等、備品管理の適正化について全コミュニティセンターに対し指導しました。</p>	総合政策部	自治振興課